



図書館 PLEASE どうぞ

青少年読書感想文コンクールの課題図書が入りました。ご利用をお待ちしています。

話題の新刊 - おすすめの本



直売所だより

山下 惣一 作

いまや全国的なブームとなっている「地産地消」や「直売所」。唐津市の湊で農産物直売所をはじめ約17年あまり。食と農の間は近いほど良いという初心の大切さを語る。

愛しの座敷わらし

荻原 浩 作

転勤で田舎に引っ越した一家を待っていたのは、囲炉裏のある古い家だった。そこにはなんと、座敷わらしも住んでいた。座敷わらしとの出会いで、失っていた家族の絆を取り戻す物語。



おばけのおはるさん

末吉 暁子 作 / 岡本 颯子 絵

おはるさんは、やさしくてあみものが大好きな、おばあさんのおばけです。マンションたてかえで住む家をうしなったおはるさんは、家をさがして町をさまよいます。新しい家は見つかるのでしょうか。

その他 - おすすめの本

▶ 一般向き

- ◆名護屋城跡 (高瀬 哲郎)
- ◆弁当の日 (佐藤 剛史)
- ◆シズコさん (佐野 洋子)
- ◆親と子の百年自分史 (野村 拓、垣田 さち子)
- ◆手作りエコバッグ (プティック社)

▶ 児童向き

- ◆ぼぼぼぼ (五味 太郎)
- ◆最強の天使 (まはら 三桃)
- ◆緑の模様画 (高樓 方子)
- ◆はじめてのミニチュアクラフト (及川 久美)
- ◆風の大研究 (日本風工学会)

【休館日】 7 / 7(月)・14(月)・21(月)・28(月)
★ 7 / 31(木)は夏休み期間のため開館しません

お父さん、お母さん、子育て応援します!!

児童劇のおしらせ

(財)児童健全育成推進財団の主催で、「楽劇団いちょう座」による劇が上演されます。

(3歳児～小学校低学年対象)

みなさん見にきてくださいね

日時 8月7日(木) 13:30～

会場 多久市 児童館

作品名 リーダース・シアター

“お話がいっぱい”



子育て支援センター

(杉の子保育園内)

☎75-5780

◆子育てクラブ

「わくわくランド」

日時 毎週木曜(祝日休み)

10時～12時

場所 通常は児童館ですが夏休

み期間中は、子育て支援

センターで行います

◆園庭開放

日時 (毎週水曜・祝日休み)

10時～12時

◆子育て相談(電話相談可)

月～金曜日 9時～17時

児童館

☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆七夕かざりをつくってかざろう

日時 7月5日(土) 10時～12時

◆「児童劇」のポスターづくり

日時 7月12日(土) 10時～12時

◆おはなしタイム

日時 7月19日(土) 14時～

◆夏休み工作教室

ペットボトルのふうりんづくり

日時 7月26日(土) 10時～12時

◆スライムあそび

日時 8月2日(土) 10時～12時

先日こんなお話を聞きました。
「今、ここにいる自分という存在は、70兆倍を乗り越えて生まれきた存在だ。38億年遺伝子情報が途切れていないこの命を、自分の代で終わらせてしまふのは、老舗ののれんを潰すようなこと」
今の世の中、命がとても軽くなっているような気がします。親による子どもに対する虐待、夫が妻を、妻が夫を

とくに生きる

・人権教育・ No.135

70兆分の1

殺害、「誰でもよかった」といつて通り魔殺人が行われたり、テロや内戦で多くの人が亡くなったたり。今、こうしてコラムを書いている時でさえニュースがはいつてきました。「秋葉原で通り魔による事件が発生しました!」
命のバトンがうまくいつていないのでしょうか。子どもは親や、家族の考え方など、大人の背中を見て、大きく影響を受けながら成長していきます。
「人間の尊厳」「命を大切に、重んじる」という気持ちを家庭の中から育てていくことが大切だとは思いませんか?
誰もが力いっぱい、のびのびと生きていける世の中に、そして誰もが生まれてきて良かったと思える世の中になることを切に感じるこの頃です。

社会教育指導員 野中久美子